

教科	情報	科目	情報 I	単位数	2	履修年次	1年	2年	3年
						履修形態		必修	

教科書	実教出版 最新情報 I	副教材等	実教出版 最新情報I 学習ノート
-----	-------------	------	------------------

1 学習の目標

情報と情報技術について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについての理解を深める。また、情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

2 身に付けてほしい力

<input type="radio"/>	学びの価値を重んじる思考力		あきらめずに最後までやり通す忍耐力
<input type="radio"/>	規律やルールを守り、目標を追求する行動力		多様な価値を認め、他者と助け合う友愛力

3 学習評価(評価規準と評価方法)

評価の観点	知識および技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	情報と情報技術を問題の発見・解決に活用するための知識について理解し、技能を身に付けているとともに、情報化の進展する社会の特質及びそのような社会と人間との関わりについて理解している。	事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。	情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。
評価の方法	<input type="radio"/> 考査 <input type="radio"/> 課題等の提出 <input type="radio"/> 小テスト	<input type="radio"/> 考査 <input type="radio"/> 課題等の提出 <input type="radio"/> レポート	<input type="radio"/> 授業への参加態度 <input type="radio"/> 課題等の提出 <input type="radio"/> ワークシートへの取り組み

4 先生からのアドバイス(予習・復習の方法、授業の受け方など)

- ・ 2人の教員で授業を行います。不明な箇所は、尋ねてください。
- ・ ノートを準備する必要はありません。プリントを綴じるためのA4ファイルを渡します。
- ・ 授業はコンピュータ教室で行います。早めに移動し授業開始前までにはログインしてください。
- ・ 授業で使用するのは、筆記用具、教科書、学習ノート、A4ファイルです。毎回持ってきてください。
- ・ 前期期末考査、後期中間・期末考査の、計3回の定期考査を行います。試験範囲が広がります。しっかり勉強してください。
- ・ 毎授業でタイピング練習を5分間おこないます。正しい指使いと正確さを身につけてください。

年間授業計画

	月	単元	学習内容・目標(到達点)	評価資料・方法	評価の観点			
					①	②	③	
前期	4	オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータ室の利用方法・授業での約束事を理解する ・パスワードの設定・ログインの仕方について理解する。 ・タッチタイピングの基本を理解する。 	ワークシート	○		○	
	5	情報社会	<ul style="list-style-type: none"> ・情報社会と情報の特性について理解する。 ・情報のモラルと個人に及ぼす影響について理解する。 ・知的財産権とその利用について理解する。 ・個人情報とプライバシーについて理解し、それらを保護する方法を身に付ける。 	ワークシート 考査	○	○	○	
	6	第1章 情報社会の法規と権利 情報技術が築く新しい社会	<ul style="list-style-type: none"> ・社会の中の情報システムと情報技術について理解する。 					
	7	第2章 メディアとコミュニケーション 情報デザイン 情報デザインの実践	<ul style="list-style-type: none"> ・メディアの発達と特性について理解し、目的に応じたメディアを選択することができる。 ・コミュニケーションの形態とインターネットでのコミュニケーションについて理解する ・社会の中の情報デザインとその工夫について理解する。 ・文書を作成するための手順・作法を理解し、目的に応じた文書を作成できる。 	ワークシート 実習課題 考査	○		○	
	8	第3章 情報システムの構成 情報のデジタル化	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータの構成とソフトウェアについて理解する。 ・アナログとデジタル、2進数と情報量について理解する。 ・演算の仕組みについて理解する。 ・数値や文字をデジタル化する方法を理解する。 ・音声をデジタルで表現する方法について理解する。 	ワークシート 小テスト 考査	○	○	○	
	9		<ul style="list-style-type: none"> ・静止画や動画をデジタルで表現する方法について理解する。 ・情報のデータ量を小さくする方法について理解する。 					
			第4章 情報通信ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・情報通信ネットワークの構成とプロトコルについて理解する。 ・Webページやメールの仕組みについて理解する。 	ワークシート 考査	○	○	○
	10	第4章 情報セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ・脅威に対する様々な安全対策について理解する。 ・情報セキュリティの確保や安全のための技術について理解する。 					
	11	問題解決 データの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・問題解決の手順について理解する ・データ収集・整理の方法について理解する ・表計算ソフトウェアを用いてデータの処理・加工ができる ・表計算ソフトウェアを用いてデータの可視化 	ワークシート 実習課題 考査	○	○	○	

後期	12	第5章 モデル化 シミュレーション	<ul style="list-style-type: none"> や分析予測ができる。 データベースの種類とその仕組みについて理解する。 モデル化の種類と手法について理解する。 与えられた条件から適切なモデルを作成できる。 シミュレーションの意義について理解し、確率的モデルのシミュレーションを行える。 				
	1 2 3	第6章 アルゴリズムとプログラミング	<ul style="list-style-type: none"> アルゴリズムと基本制御構造について理解する。 プログラミングの手順と使用する言語の種類やその特徴について理解する。 2つの探索アルゴリズムについてその特徴を理解し、pythonで記述されたプログラムを読解できる。 	ワークシート 実習課題 考査	○	○	○

* 評価の観点 ①知識・技能 ②思考力・判断力・表現力 ③主体的に取り組む態度